

授業科目名	現代社会と人間			科目コード	X511-10				
科目区分	教養科目 - 教養科目 - 人文科学系		担当教員名	森井泉 仁 小平 達夫					
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	なし								
授業の概要	各学科教員・外部講師が各回の講義を担当し、目的について共通理解を図りつつ、オムニバス形式で開講する。詳細は添付資料を参照のこと。								
学習目標	総合短期大学である本学の特徴を活かし、現代社会における地域課題と密接につながる「食と健康」、「保育と育児」、「情報と経営」、「福祉と介護」の各分野、その他現代社会と地域を理解するのに役立つ幅広い事柄を自らの専攻とは異なる学生と共に学習することによって、地域を理解し、地域について自ら考えられる幅広い視野と豊かな人間性を養うことを目的とする。								
キーワード	現代を生きる - よりよい富山のために -								
テキスト・ 参考書等	講師によっては、授業前に資料を配付する。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	現代社会と地域を理解し、地域について自ら考えられる幅広い視野と豊かな人間性を養うための方法を身につけている。								
LO-2	現代社会と地域を理解し、地域について自ら考えられる幅広い視野と豊かな人間性を養うための技能を身につけている。								
LO-3	現代社会と地域を理解し、地域について自ら考えられる幅広い思考力・判断力・表現力を持ち、実践的な展開や課題解決することが出来る。								
LO-4	地域について自ら考えようとする意欲があり、実践的な展開や課題解決方法について主体的に学びを深めることが出来る。								
LO-5	地域社会の一員であることの自覚を持ち、他者を尊重し、協力・協働を図る人間性を有している。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			20						20
LO-2			20						20
LO-3			20						20
LO-4			20						20
LO-5			20						20
備考	毎回の振り返りシート(40%程度)、最終回のパネルディスカッションに関するレポート(60%程度)の内容を、LO1・LO2・LO3・LO4・LO5それぞれの観点で総合的に評価する。尚、追再試験は実施しない。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	学長 宮田 伸朗 「自校史を学ぶ ～富山短期大学の過去・現在・未来～」 富山女子短期大学から富山短期大学まで56年の歩みをたどり、キャンパスが立地する老田地区願海寺の歴史と地域特性、地元と学園の関係を理解し、本学の教育目標「知性・教養・個性」の理念的原点となった南原繁（旧射水郡長・東京大学総長）と吉田実（旧富山県知事）の思想と業績に学び、大学の未来を展望します。	
	【予習】タイトルに関連があると思われる新聞記事・雑誌等を読んでおく。	90分
	【復習】講義内容をまとめる。分からなかった単語等を辞書・書籍・インターネット等で調べる。	90分
第2回	山短期大学 食物栄養学科 講師 藤田 恭輔 「くすりの富山で学ぶ薬膳 ～良薬は口に苦し？～」 薬食同源」と言われるように、もともと食品も薬も食べ物で区別はありませんでした。日常的に私たちが使っているショウガやヤマイモは漢方薬の原料でもあります。どのような食品が健康に効果のあり、その食品をどのように食生活の中に取り入れていけばいいのか考えてみましょう。	
	【予習】タイトルに関連があると思われる新聞記事・雑誌等を読んでおく。	90分
	【復習】講義内容をまとめる。分からなかった単語等を辞書・書籍・インターネット等で調べる。	90分
第3回	富山県機電工業会会長（コーセル株式会社）谷川 正人氏 「みなさんに伝えたい これから大事にして欲しいこと」 「富山の魅力」や「富山のものづくり企業の特徴」、「企業を取り巻く環境の変化」について、紹介します。また、みなさんが、今から、そして、社会人になってからも大事にして欲しい考え方や価値観について、お伝えします。	
	【予習】講師についてプロフィール等をしらべ、関連しそうな新聞記事・雑誌等を読んでおく。	90分
	【復習】講義内容をまとめる。分からなかった単語等を辞書・書籍・インターネット等で調べる。	90分
第4回	富山短期大学 幼児教育学科 教授 高木 三郎 「立山と富山の子どもたち」 富山の代表的な観光地である立山は、古くから富士山・白山とともに日本三霊山として全国に知られ、富山県民の心の支えにもなってきました。立山と日本人との関りの歴史を紹介するとともに、富山の子どもの教育に果たしてきた面についても紹介します。	
	【予習】タイトルに関連があると思われる新聞記事・雑誌等を読んでおく。	90分
	【復習】講義内容をまとめる。分からなかった単語等を辞書・書籍・インターネット等で調べる。	90分
第5回	射水市長 夏野 元志 氏 「いいとこ、いいもの、ギュギュッと！いみず魅力発見」 「いみず魅力発見」と題し、「食」、「祭り」、「美しい水辺空間」など射水市の「いいところ」や「いいもの」について紹介します。また、未来世代に選ばれるまちづくりを目指して取り組む戦略や財政状況などについて説明します。	
	【予習】講師についてプロフィール等をしらべ、関連しそうな新聞記事・雑誌等を読んでおく。	90分
	【復習】講義内容をまとめる。分からなかった単語等を辞書・書籍・インターネット等で調べる。	90分
第6回	富山短期大学 経営情報学科 准教授 森井泉 仁 「IoT革命（「情報」技術が「企業経営」をかえる）」 日本の労働生産性は先進国の中でも低く、国をあげて対策にのりだしています。AI（人工知能）や通信環境、コンピュータ能力の向上により、第4次産業革命ともいわれる改革が進められており、その一つがIoT（モノのインターネット）です。IoTとは何か、その導入により企業経営はどう変わるかなどを具体例から学びましょう。	
	【予習】タイトルに関連があると思われる新聞記事・雑誌等を読んでおく。	90分
	【復習】講義内容をまとめる。分からなかった単語等を辞書・書籍・インターネット等で調べる。	90分
第7回	富山短期大学 健康福祉学科 准教授 小平 達夫 「福祉ビジネスとはなに？」 「福祉」と「ビジネス」とは、対立軸にあると思われるが、確かに、福祉の起点は「報恩謝徳」にあるものの介護保険は制度ビジネスであり、実は身近に福祉ビジネスが数多く展開されています。具体的な事例をもとに、福祉ビジネスについて考えてみたいと思います。	
	【予習】タイトルに関連があると思われる新聞記事・雑誌等を読んでおく。	90分
	【復習】講義内容をまとめる。分からなかった単語等を辞書・書籍・インターネット等で調べる。	90分
第8回	学内講師によるパネルディスカッション	
	【予習】今までの講義内容を「振り返りシート」で復習し、疑問点や意見をまとめておく。	90分
	【復習】ディスカッションで出た質問や回答、解説、意見を不明点は調査し、まとめてレポートとして仕上げる。	90分

授業科目名	教育心理学			科目コード	T211-20				
科目区分	教職に関する科目 - 教職に関する科目		担当教員名	樋口 康彦					
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	高校卒業程度の一般的知識		後継科目	教育相談					
関連科目	教師論、教育原理、教育課程総論								
資格等 取得との関連	栄養教諭二種免許に必須								
授業の概要	人間の学習のメカニズムや学習指導の理論、知的発達や人格発達、教育の評価、教師と子どもの関係などについて、広く学んでいく。また、基礎知識の習得に加え、それらをふまえて「教育現場で、自分自身が子どもにどのように関わるべきか」を学生自身が常に問い続け、考え続けることを重視する。								
学習目標	教育活動に携わる上で重要な、人間の心のしくみや働き、また、その発達のプロセスを理解する。そのために、教育心理学の主要領域を概観し、基礎的理解を深めることを目的とする。教育に携わる際に必要となる、人間の心の仕組みや働き、その発達のプロセスをきちんと理解していること。								
キーワード	心理学、子ども、学校								
テキスト・ 参考書等	テキストは特になし。 参考書は、「やさしい教育心理学」(有斐閣)、「教育心理学 第3版 ベーシック現代心理学6」(有斐閣)。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	教育に携わる際に必要となる、人間の心の仕組みや働き、その発達のプロセスをきちんと理解していること。								
LO-2	(該当しない)								
LO-3	(該当しない)								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70					30			100
LO-1	70					30			100
LO-2									
LO-3									
備考	定期試験70%、その他A(30)は、積極性などの授業態度で評価する。 レポートは採点后、コメントをつけて返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション。教育心理とは何か。幼児期における心身の発達に対する外的・内的要因の相互作用。発達に関する代表的理論について。	
	【予習】シラバスを見て、授業内容を確認する。	15分
	【復習】オリエンテーション内容を振り返り、半期間の授業予定を確認する。	15分
第2回	発達を促す。児童期における心身の発達に対する外的・内的要因の相互作用。	
	【予習】「発達」と「成長」の意味を調べ、プリントを読んでおく。	15分
	【復習】プリントの内容を復習する。テストの正答を確認する。	135分
第3回	発達の概念および教育における発達理解の意義。	
	【予習】教育心理学における発達について調べ、プリントを読んでおく。	15分
	【復習】プリントの内容を復習する。	135分
第4回	乳幼児期から青年期における運動発達、言語発達について。	
	【予習】言語能力の発達について調べ、プリントを読んでおく。	15分
	【復習】プリントの内容を復習する。	135分
第5回	乳幼児期から青年期における認知発達、社会性発達について。	
	【予習】対象永続性、保存の概念の意味を調べ、プリントを読んでおく。	15分
	【復習】プリントの内容を復習する。テストの正答を確認する。	135分
第6回	レスポナント条件づけ、オペラント条件づけ、試行錯誤、モデリング、洞察について理解する。	
	【予習】「学習」の意味を調べ、プリントを読んでおく。	15分
	【復習】プリントの内容を復習する。	135分
第7回	様々な学習の形態や概念およびその過程を説明する代表的な理論について。	
	【予習】モデリング、学習の能率について調べ、プリントを読んでおく。	15分
	【復習】プリントの内容を復習する。	135分
第8回	動機づけ、集団づくり、学習評価の在り方について発達の特徴と関連付けて理解する。	
	【予習】内発的動機づけ、外発的動機づけ、学級経営の意味を調べ、プリントを読んでおく。	15分
	【復習】プリントの内容を復習する。テストの正答を確認する。	135分
第9回	やる気を高める工夫。学級集団の機能、学級集団の理解、学級集団の指導。学級集団の構造と教師の影響について。	
	【予習】効果的な学級経営について調べ、プリントを読んでおく。	15分
	【復習】プリントの内容を復習する。	135分
第10回	幼児・児童・生徒の心身の発達を踏まえ、主体的な学習活動を支える指導の基礎となる考え方について理解する。	
	【予習】内発的動機づけを高めるための方法について調べ、プリントを読んでおく。	15分
	【復習】プリントの内容を復習する。	135分

第11回	レディネス、学習の転移、様々な学習法について理解する。	
	【予習】レディネスの意味を調べ、プリントを読んでおく。	15分
	【復習】プリントの内容を復習する。また、最終テストに向けて総復習を始める。	180分
第12回	知能の理論。知能の発達。流動性知能と結晶性知能。知能の恒常性。知能の週末低下。	
	【予習】知能の意味を調べ、プリントを読んでおく。	15分
	【復習】プリントの内容を復習する。また、最終テストに向けて総復習を始める。	180分
第13回	性格の理論。性格形成の要因(遺伝と環境の要因)。親の養育態度が性格に与える影響。きょうだい関係が性格に与える影響。	
	【予習】性格形成の要因について調べ、プリントを読んでおく。	15分
	【復習】プリントの内容を復習する。テストの正答を確認する。また、最終テストに向けて総復習を始める。	180分
第14回	欲求について。欲求階層説。ホメオスタシスとは何か。生理的適応と行動的適応。欲求不満耐性。	
	【予習】マズロー、欲求不満について調べ、プリントを読んでおく。	15分
	【復習】プリントの内容を復習する。また、最終テストに向けて総復習を始める。	180分
第15回	記憶のしくみ。記憶と忘却。エビングハウスの忘却曲線。長く記憶するための条件。フラッシュバルブ記憶について。テストの説明。	
	【予習】記憶のしくみについて調べる。	420分
	【復習】今回のプリントの内容を復習する。これまでの授業を振り返り、章ごとに重要点をまとめる。	120分

授業科目名	保育原理			科目コード	C111-10				
科目区分	専門科目 - 保育の本質・目的 - 教育・保育		担当教員名	石動 瑞代					
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)			後継科目	保育者論 子どもと社会					
関連科目	教育原理 教育課程論 保育内容総論								
資格等 取得との関連	幼稚園教諭二種免許、保育士資格								
授業の概要	保育の特性や保育内容・方法に関する知識を学びながら、保育の基本的考え方を理解する。また、保育思想や歴史、諸外国での保育について学ぶとともに、日本の保育の現状を見つめ、現代の課題とその解決について考える。課題シートやグループ討議等を通して学び、自らの子ども観や保育観の形成につなげていくことをめざす。								
学習目標	保育の意義及び保育の基本理念について理解する。 保育の内容と方法の基本構造を学び、実際の保育場面を通して理解する。 保育の思想や歴史的変遷を学び、現代の保育について考察する。								
キーワード	子ども観と保育観、養護と教育、子どもの最善の利益								
テキスト・ 参考書等	テキスト：『実践を創造する保育原理 第二版』豊田和子編（みらい） 参考図書：『保育所保育指針解説書』厚生労働省編（フレーベル館）、『幼稚園教育要領解説』文部科学省編（フレーベル								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解】 保育の基本的な事項や制度に関する用語等を理解し、筆記試験で正しく回答することができる。保育の意義を説明することができる。								
LO-2	【技能】 保育事例を、保育の基本的視点に沿って読み取ることができる。								
LO-3	【思考力・判断力・表現力】 保育の基本理念を通して、自らの子ども観・保育観について、考えを深めることができる。								
LO-4	【関心・意欲・態度】 保育の現状を的確に把握し、社会のニーズをふまえた保育のあり方・課題について、自ら考えようとする。								
LO-5	【人間性・社会性】 他者の意見（子ども観・保育観等）を受容し、自らの意見に反映しようとする。自らの保育観や子ども観を、他者に表明することができる。								
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70	10	10			10			100
LO-1	50	10							60
LO-2	10								10
LO-3	10								10
LO-4			10			5			15
LO-5						5			5
備考	その他 A は、受講態度とする。 提出課題に対しては口頭及び紙面にてコメントを行う。小テストは返却、定期試験は模範解答を示す。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション(授業のねらい、方法、評価等の説明) 保育とは何か ~ 保育、教育という語が意味する内容を知り、保育の要素をさぐる。	
	【予習】シラバスに目を通し、授業のねらいや内容を確認する。	10分
	【復習】講義内容をノートにまとめる。 テキスト第1章を読み、内容を理解する。	60分
第2回	保育とは何か ~ 養護と教育の具体的な意味を知る。 保育が養護と教育が一体的に展開されるものであることを理解する。	
	【予習】P11の内容をノートに書いておく。 テキスト第2章『現代社会と子どもの育ち』のp29まで読んでおく。	100分
	【復習】講義内容をノートにまとめる。 テキスト第8章の関連部分を読み、内容を理解する。	80分
第3回	子ども観と保育観 子ども観の変遷を知る。自らの子ども観をふりかえる。	
	【予習】前回の講義中に提示されたテーマについて、自分の考えをまとめて、文章で表す。	80分
	【復習】講義内容をノートにまとめる。 他者の意見を聞いて感じたことをまとめて、文章化する。	60分
第4回	子ども観と保育観 子ども観と発達観、保育観の関連について理解する。	
	【予習】 テキスト第7章を読み、内容をまとめる。	40分
	【復習】参考文献、資料等を読んで、子ども観・発達観・保育観についてまとめる。	120分
第5回	集団施設保育の意義と役割 保育所・幼稚園・認定こども園等の機能を理解し、その社会的役割を考える。	
	【予習】テキスト 第3章の制度と現状を読み、分かりにくい語句などを調べておく。	60分
	【復習】集団保育施設の制度等を整理してまとめる。 教科書第2章現代社会と子どもの育ちのp30~ を読んで、まとめる。	120分
第6回	保育のめざす姿とは 保育所保育指針・幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園教育・保育要領のねらいを理解する。	
	【予習】保育所保育指針第1章総則、幼稚園教育要領 第1章幼稚園教育の基本を読んでおく。	30分
	【復習】指針や要領等に書かれている内容と保育のめざす姿との関連を再確認しておく。 教科書第8章『保育の基本』を読み、内容をまとめておく	30分
第7回	保育の内容及方法 保育所保育指針・幼稚園教育要領の構造を理解する。保育の内容及方法について知る。	
	【予習】指針や要領、教育・保育要領を読み、章立てを理解する。 指針第3章、要領第2章、教育・保育要領第2章を読む。	40分
	【復習】講義内容をノートにまとめるとともに、指針・要領等の重要語句を覚える。 小テストにむけて、準備のための学習をする。	240分
第8回	保育の内容及方法 保育の内容及方法の関連を、具体的な事例を通して学ぶ。 小テスト実施	
	【予習】前回のノートや指針・要領の重要語句を再確認しておく。	60分
	【復習】小テストの結果を確認し、理解が不十分な点について、テキスト・ノート等で確認する。 教科書第10章『保育の方法と進め方』第11章『保育の計画と保育の質の向上』を読む。	50分
第9回	保育の歴史と思想 西欧の保育の歴史を学ぶ コメニウス-フレーベルの思想から	
	【予習】テキスト第5章『世界の保育の歴史に学ぼう』を読む。	40分
	【復習】コメニウス-フレーベルまでの主要な思想家の思想と著書等を整理してまとめる。	150分
第10回	保育の歴史と思想 西欧の保育の歴史を学ぶ モンテッソーリとシュタイナーの思想から	
	【予習】配布資料を読んでおく。	30分
	【復習】モンテッソーリ保育について、理念や保育方法の特徴をまとめる。 シュタイナー保育について、理念や保育方法の特徴をまとめる。	120分

第11回	保育の歴史と思想 日本における保育の歴史と思想	
	【予習】配布資料を十分に読んでおく。 テキスト第6章を読む。	40分
	【復習】講義内容をまとめる。主要な人物とその背景を整理する。	120分
第12回	保育の歴史と思想 倉橋惣三の保育論を中心に、保育者像を考える	
	【予習】配布資料を十分に読んでおく。 テキスト第4章『保育者に求められるもの - 資質と専門性 -』を読む。	40分
	【復習】講義中に提示されたテーマについて、自らの意見をまとめて文章化する。 小テストにむけて、これまでの学習内容を整理してまとめる。	240分
第13回	諸外国における保育の取り組み 諸外国の保育制度について学び、日本における保育制度の課題を探る。 小テスト実施	
	【予習】テキスト第13章『海外の保育に目を向けてみよう』を読み、疑問や質問を文章化しておく。 インターネットで、諸外国の保育制度について調べる。	60分
	【復習】課題プリントを仕上げる（海外の取り組みから、日本の保育制度の課題を考え、レポート用紙に書く） 小テストの出題内容について、再確認しておく。	180分
第14回	家庭における保育 家庭における保育の実情を知る。家庭生活と子どもの発達との関連について考える。	
	【予習】テキスト12章『大切な保護者支援と地域連携』を読む。	40分
	【復習】テキスト、資料などの内容から保育所等における子育て支援の在り方について、レポートを作成する。	180分
第15回	現在の保育における課題 小学校との連携、保育の質の向上	
	【予習】テキスト第14章『保育をめぐるこれからの課題について』を読む。	40分
	【復習】これまでの講義内容のまとめ 定期試験のための準備学習	240分

授業科目名	保育の心理学			科目コード	C121-10				
科目区分	専門科目 - 保育の対象理解 - 心理		担当教員名	嶋野 珠生					
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)			後継科目	子どもの理解と援助 幼児理解 教育相談					
関連科目	子ども家庭支援の心理学 教育心理学								
資格等 取得との関連	幼稚園教諭二種免許、保育士資格								
授業の概要	質の高い保育を実践するには、子どもの心についての理解、人の心についての理解が不可欠です。心理学は心についての学問ですが、とりわけ発達心理学は人間の加齢に伴う発達変化やその段階ごとの特質、問題点、また発達の障害などについても研究する分野です。さらに近年では虐待と愛着形成の問題への理解、親子の絆づくりへの支援についても、保育士として学びを深めることが必要です。保育と特に関わりのあるこれらの発達心理のテーマについて習得を目指します。								
学習目標	1. 保育実践に関わる発達理論等の心理学的知識を踏まえ、発達をとらえる視点について理解する。 2. 子どもの発達に関わる心理学の基礎を習得し、養護と教育の一体性や発達に即した援助の基本となる子ども理解を深める。 3. 乳幼児期の子どもの学びの過程や特性について基礎的知識を習得し、保育における人の相互的関りや体験、環境の意義を理解する。								
キーワード	乳幼児の発達心理 乳幼児の学習心理 発達理論								
テキスト・ 参考書等	笑って子育て 物語で見る発達心理学 福田佳織編著(北樹出版) 参考書: 保育の心理学 編著(中央法規)								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	〔知識・理解〕 乳幼児期の発達および学習に関する心理学の基礎的知識が習得できている								
LO-2									
LO-3									
LO-4	〔関心・意欲・態度〕 授業への意欲・関心をもって主体的に学んでいる								
LO-5	〔人間性・社会性〕 グループ作業での仲間との協働、協力を積極的に図ることができる								
評価方法/ LO(学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	60		20	20					100
LO-1	60		20						80
LO-2									
LO-3									
LO-4				10					10
LO-5				10					10
備考									

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション	
	【予習】シラバスを見て授業内容を確認	20分
	【復習】オリエンテーションを振り返り、半期間の授業予定の振り返り	90分
第2回	子どもの発達を理解することの意義	
	【予習】教科書を読んで授業内容を確認	90分
	【復習】授業中のノート・プリントを見直し・整理	90分
第3回	子どもの発達と環境	
	【予習】教科書を読んで授業内容を確認	90分
	【復習】授業中のノート・プリントを見直し・整理	90分
第4回	子どもの発達理論と子ども観/保育観の概要	
	【予習】教科書を読んで授業内容を確認	90分
	【復習】授業中のノート・プリントを見直し・整理	90分
第5回	子どもの発達過程：乳幼児の身体・運動発達	
	【予習】教科書を読んで授業内容を確認	90分
	【復習】授業中のノート・プリントを見直し・整理	90分
第6回	子どもの発達過程：社会情動的発達 アタッチメント 初期経験の重要性	
	【予習】教科書を読んで授業内容を確認	90分
	【復習】授業中のノート・プリントを見直し・整理	90分
第7回	子どもの発達過程：社会情動的発達 自己意識と感情の発達	
	【予習】教科書を読んで授業内容を確認	90分
	【復習】授業中のノート・プリントを見直し・整理	90分
第8回	子どもの発達過程：社会情動的発達 他者意識	
	【予習】教科書を読んで授業内容を確認	90分
	【復習】授業中のノート・プリントを見直し・整理	90分
第9回	子どもの発達過程：ことばの発達	
	【予習】教科書を読んで授業内容を確認	90分
	【復習】授業中のノート・プリントを見直し・整理	90分
第10回	子どもの発達過程：認知発達	
	【予習】教科書を読んで授業内容を確認	90分
	【復習】授業中のノート・プリントを見直し・整理	90分

第11回	エリクソンの心理社会的発達段階	
	【予習】教科書を読んで授業内容を確認	90分
	【復習】授業中のノート・プリントを見直し・整理	90分
第12回	発達障害の理解と支援	
	【予習】教科書を読んで授業内容を確認	90分
	【復習】授業中のノート・プリントを見直し・整理	90分
第13回	不適切養育と愛着の障害 ト라우マ	
	【予習】教科書を読んで授業内容を確認	90分
	【復習】授業中のノート・プリントを見直し・整理	90分
第14回	子どもの学びと学びの理論	
	【予習】教科書を読んで授業内容を確認	90分
	【復習】授業中のノート・プリントを見直し・整理	90分
第15回	子どもの発達を支援する園での取り組みの実際	
	【予習】これまでの授業の内容について教科書・プリント類を見直す	160分
	【復習】テストの見直し・講義ノートを見直し整理	90分

授業科目名	教育原理			科目コード	C111-20				
科目区分	専門科目 - 保育の本質・目的 - 教育・保育		担当教員名	高木 三郎					
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	なし		後継科目	児童社会					
関連科目	保育原理 児童家庭福祉 社会福祉								
資格等 取得との関連	幼稚園教諭二種免許、保育士資格								
授業の概要	(幼児)教育の基礎・基本的な理論・歴史・制度等から、現代学校教育の成り立ちと変遷を理解し、現代の教育の課題や教師(保育士)のあり方等の教育の本質に関する理論的・実践的知識の基礎を学ぶ。								
学習目標	1 (幼児)教育の歴史や思想を基に、教育(保育)に関する基礎的な理論を理解する。 2 幼稚園教育と小学校教育の連続性を視点に、教育課程の内容・意義・編成の方法を理解する。 3 日本や諸外国の教育制度について理解する。								
キーワード	子ども観、教育観、発達観、教育史、教育思想、教育方法、教育内容、教育課程、教育制度、教育行政、生涯学習、特別支援教育								
テキスト・ 参考書等	テキスト:『子どもの教育の原理～保育の明日をひらくために～』編著 古橋和夫 萌文書林								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	(幼児)教育の基礎・基本的な理論・歴史・制度等について理解を深め、教育に関する基礎的な知識を身につけている。								
LO-2	(該当しない)								
LO-3	学修した知識を総合して、教育の基本について適切な判断ができ、説明することができる。								
LO-4	教育の課題について関心をもって意欲的に把握することに努め、学びを深めることができる。								
LO-5	(該当しない)								
評価方法/ LO(学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70		10			20			100
LO-1	50								50
LO-2									
LO-3	20								20
LO-4			10			20			30
LO-5									
備考	その他 A は平常点(受講態度等) 提出を求めるレポートについては、コメントをつけて返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 授業の目的、評価などについて	
	【予習】シラバスを読み、授業内容を把握する。	45分
	【復習】授業の全体像を確認する。	45分
第2回	教育の理念と子ども観	
	【予習】テキストの該当部分（p 1 2 - p 2 7）を読んで不明な部分を把握する。また、テキスト以外の文献等で調べる。	90分
	【復習】「教育とは何か」「子どもとは何か」について確認し、自分の子ども観や教育観について考える。	90分
第3回	幼児教育を築いた人々	
	【予習】テキストの該当部分（p 2 8 - p 3 9）を読んで不明な部分を把握する。また、テキスト以外の文献等で調べる。	90分
	【復習】西洋の主な教育理論や日本の教師（保育士）に影響を与えた教育者とその理論を確認する。	90分
第4回	幼児教育を築いた人々	
	【予習】テキストの該当部分（p 4 0 - p 5 1）を読んで不明な部分を把握する。また、テキスト以外の文献等で調べる。	90分
	【復習】西洋の主な教育理論や日本の教師（保育士）に影響を与えた教育者とその理論を確認する。	90分
第5回	わが国の教育史の概要	
	【予習】テキストの該当部分（p 5 2 - p 6 8）、及び子育てに関わる諺や伝承を調べておく	90分
	【復習】日本の近代以前の教育の特徴、及び近代以降の教育の変遷について確認する	90分
第6回	わが国の幼児教育と保育の歴史	
	【予習】テキストの該当部分（p 5 9 - p 6 9）を読んで不明な部分を把握する。また、テキスト以外の文献等で調べる。	90分
	【復習】わが国戦後における幼児教育と保育の変遷を確認する	90分
第7回	教育と児童福祉における目的と目標（その1）	
	【予習】テキストの該当部分（p 1 0 6 - p 1 1 4）を読んで不明な部分を把握する。また、テキスト以外の文献等で調べる。	90分
	【復習】幼稚園及び保育所の目的と目標を確認する	90分
第8回	教育と児童福祉における目的と目標（その2） 具体的事例を通して理解を深める	
	【予習】テキストの該当部分（p 1 1 4 - p 1 1 9）を読んで不明な部分を把握する。また、テキスト以外の文献等で調べる。	90分
	【復習】幼稚園及び保育所の目的と目標を確認する	90分
第9回	わが国の幼児教育・保育の制度	
	【予習】テキストの該当部分（p 1 2 0 - p 1 2 6）を読んで不明な部分を把握する。また、テキスト以外の文献等で調べる。	90分
	【復習】日本の幼児教育・保育の制度を確認する。	90分
第10回	外国の幼児教育・保育の制度	
	【予習】テキストの該当部分（p 1 2 7 - p 1 4 0）を読んで不明な部分を把握する。また、テキスト以外の文献等で調べる。	90分
	【復習】外国の幼児教育・保育の制度を確認する。	90分

第11回	子どもの発達の特徴と遊び(その1)	
	【予習】テキストの該当部分(p162-p174)を読んで不明な部分を把握する。また、テキスト以外の文献等で調べる。	90分
	【復習】0-2歳児の各年齢の発達の特徴と遊びを整理し、保育者のかかわりのポイントを確認する	90分
第12回	子どもの発達の特徴と遊び(その2)	
	【予習】テキストの該当部分(p175-p189)を読んで不明な部分を把握する。また、テキスト以外の文献等で調べる。	90分
	【復習】3-5歳児の各年齢の発達の特徴と遊びを整理し、保育者のかかわりのポイントを確認する	90分
第13回	教育課程・保育課程の編成と教育評価	
	【予習】テキストの該当部分(p142-p161、p190-211)を読んで不明な部分を把握する。また、テキスト以外の文献等で調べる。	90分
	【復習】教育課程・保育課程の意義と作成方法、および教育評価の方法を確認する	90分
第14回	現代の教育課題について(生涯学習社会、家庭、地域との関わり、特別支援教育)	
	【予習】テキストの該当部分(p226-p237)を読んで不明な部分を把握する。また、テキスト以外の文献等で調べる。	90分
	【復習】生涯学習社会における幼児教育の意義、家庭や地域が教育に果たす役割、及び特別支援教育の考え方を確認する	90分
第15回	これからの保育者に求められるもの	
	【予習】自分の理想とする保育士像を確認する	90分
	【復習】自分の理想とする保育士像について改めて確認する	90分

授業科目名	簿記演習			科目コード	M133-22				
科目区分	専門科目 - 会計科目 - 会計		担当教員名	藤野 裕					
開講時期	2年前期		授業の方法	演習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)	日商簿記3級合格者(レベル)対象。日商簿記検定2級の内容に一通り触れていることが望ましい		後継科目	財務会計演習、原価計算演習、管理会計					
関連科目	財務会計、原価計算								
資格等 取得との関連	日商簿記3級、上級ビジネス実務士(領域2)、上級情報処理士(領域2) ウェブデザイン実務士(-)、秘書士(-)、ビジネス実務士(領域2)、情報処理士(領域2)								
授業の概要	日商2級の問題集の練習問題演習を中心とします。2級は商業簿記と工業簿記に分かれますが、商業簿記を中心とした問題演習を行います。 日商3級合格者(レベル)対象であることを理解して受講してください。								
学習目標	日商簿記検定2級練習問題レベルの基本的な論点を理解し、標準的な問題が解ける。								
キーワード	日商簿記検定2級								
テキスト・ 参考書等	合格テキスト 日商簿記2級 商業簿記 Ver.13.0 (TAC出版) 合格トレーニング 日商簿記2級 商業簿記 Ver.13.0 (TAC出版)								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解力】日商簿記2級レベルの基本的な論点を理解し、標準的な問題が解ける。								
LO-2	【技能・表現力】日商簿記2級基本問題レベルの各種設問に対処でき、正解までたどり着ける。								
LO-3	【思考・判断力】								
LO-4	【関心・意欲・態度】能動的で積極的な学習態度がみられる。								
LO-5	【人間性・コミュニケーション力】								
評価方法 / LO(学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	80					20			100
LO-1	50								50
LO-2	30								30
LO-3									
LO-4						20			20
LO-5									
備考	電卓(12桁)を持参すること。(スマートフォン等で代用することは禁止)								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	ガイダンス	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要や目的を把握する。	10分
	【復習】貸借対照表、損益計算書の目的および概要を理解する。	30分
第2回	商品売買、現金および預金、債券・債務	
	【予習】貸借対照表、損益計算書の目的および概要を理解する。	10分
	【復習】講義内容に対応した問題を最低3回は解く。(3回解いてもできない問題は、できるようになるまで解く。)	30分
第3回	有価証券	
	【予習】前回の内容に対応した問題を再度、解く。(できない問題は、できるようになるまで解く)	10分
	【復習】講義内容に対応した問題を最低3回は解く。(3回解いてもできない問題は、できるようになるまで解く。)	30分
第4回	有形固定資産	
	【予習】前回の内容に対応した問題を再度、解く。(できない問題は、できるようになるまで解く)	10分
	【復習】講義内容に対応した問題を最低3回は解く。(3回解いてもできない問題は、できるようになるまで解く。)	30分
第5回	リース取引	
	【予習】前回の内容に対応した問題を再度、解く。(できない問題は、できるようになるまで解く)	10分
	【復習】講義内容に対応した問題を最低3回は解く。(3回解いてもできない問題は、できるようになるまで解く。)	30分
第6回	無形固定資産等と研究開発費	
	【予習】前回の内容に対応した問題を再度、解く。(できない問題は、できるようになるまで解く)	10分
	【復習】講義内容に対応した問題を最低3回は解く。(3回解いてもできない問題は、できるようになるまで解く。)	30分
第7回	引当金	
	【予習】前回の内容に対応した問題を再度、解く。(できない問題は、できるようになるまで解く)	10分
	【復習】講義内容に対応した問題を最低3回は解く。(3回解いてもできない問題は、できるようになるまで解く。)	30分
第8回	外貨換算会計	
	【予習】前回の内容に対応した問題を再度、解く。(できない問題は、できるようになるまで解く)	10分
	【復習】講義内容に対応した問題を最低3回は解く。(3回解いてもできない問題は、できるようになるまで解く。)	30分
第9回	税金	
	【予習】前回の内容に対応した問題を再度、解く。(できない問題は、できるようになるまで解く)	10分
	【復習】講義内容に対応した問題を最低3回は解く。(3回解いてもできない問題は、できるようになるまで解く。)	30分
第10回	株式の発行	
	【予習】前回の内容に対応した問題を再度、解く。(できない問題は、できるようになるまで解く)	10分
	【復習】講義内容に対応した問題を最低3回は解く。(3回解いてもできない問題は、できるようになるまで解く。)	30分

第11回	剰余金と配当の処分	
	【予習】前回の内容に対応した問題を再度、解く。(できない問題は、できるようになるまで解く)	10分
	【復習】講義内容に対応した問題を最低3回は解く。(3回解いてもできない問題は、できるようになるまで解く。)	30分
第12回	決算手続	
	【予習】前回の内容に対応した問題を再度、解く。(できない問題は、できるようになるまで解く)	10分
	【復習】講義内容に対応した問題を最低3回は解く。(3回解いてもできない問題は、できるようになるまで解く。)	30分
第13回	収益・費用の認識基準	
	【予習】前回の内容に対応した問題を再度、解く。(できない問題は、できるようになるまで解く)	10分
	【復習】講義内容に対応した問題を最低3回は解く。(3回解いてもできない問題は、できるようになるまで解く。)	30分
第14回	伝票式会計	
	【予習】前回の内容に対応した問題を再度、解く。(できない問題は、できるようになるまで解く)	10分
	【復習】講義内容に対応した問題を最低3回は解く。(3回解いてもできない問題は、できるようになるまで解く。)	30分
第15回	課税所得の計算	
	【予習】前回の内容に対応した問題を再度、解く。(できない問題は、できるようになるまで解く)	10分
	【復習】講義内容に対応した問題を最低3回は解く。(3回解いてもできない問題は、できるようになるまで解く。)	30分

授業科目名	高齢者福祉論			科目コード	W121-12				
科目区分	専門科目 - 介護 - 介護の基本		担当教員名	関 好博					
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	介護福祉論 ・ 、生活支援技術 ・ 、社会保障、介護過程 ・		後継科目	介護福祉論 ・ 、介護過程 ・ 、介護福祉総合演習 ・					
関連科目	介護福祉論 ・ 、生活支援技術 ・ 、社会保障、認知症ケア論 ・ 、障害者ケア論 ・								
資格等 取得との関連	介護福祉士指定科目、社会福祉主事任用資格								
授業の概要	高齢者支援の基本理念や高齢者理解の視点に基づき、実際に展開する上での各専門職との連携や協働を効果的に進める方法について考察する。また、現在のわが国における社会的課題である介護の概念やその支援展開の方法について学ぶ								
学習目標	高齢者支援におけるソーシャルワークアプローチの展開方法について理解する 高齢者支援の展開過程や各局面における支援者の展開について習得する 介護の概念や介護過程の展開についての知識を得る								
キーワード	高齢者支援、ケアマネジメント、介護								
テキスト・ 参考書等	社会福祉士養成講座編集委員会編「高齢者に対する支援と介護保険制度」(中央法規)								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	生命倫理や介護従事者に必要な倫理に関する知識、介護実践における倫理的課題と利用者の人権について理解する。また、介護の安全や従事者の安全確保に必要な基本的知識を有している。								
LO-2	介護従事者に求められる倫理観や高齢者虐待に関する自己の考え等を表現することができる。								
LO-3	介護従事者に求められる倫理観や高齢者虐待に関する知識を基に、介護場面で遭遇する倫理的課題を解決するうえで必要な判断力を有している。								
LO-4	社会的状況や福祉の動向などに関心をもち、専門職に必要な倫理観に関心をもつことができる。								
LO-5	超高齢社会における福祉専門職に求められる人間性・社会性を有している。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	100								100
LO-1	50								50
LO-2	10								10
LO-3	20								20
LO-4	10								10
LO-5	10								10
備考	期末試験(筆記)で評価します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	少子高齢社会と高齢者 少子高齢社会の要因や人口高齢化の地域格差、家族の状況 高齢者を取り巻く諸問題について	
	【予習】テキストP30からP60まで読んでくる	90分
	【復習】少子高齢化の問題点、高齢者の健康・介護・経済等生活の諸問題について復習する	90分
第2回	高齢者保健福祉の起源と生成 高齢者の定義と、高齢者福祉の歴史について	
	【予習】テキストP62からP76まで読んでくる	90分
	【復習】高齢者福祉についての歴史を復習する	90分
第3回	高齢者保健福祉制度の発展 昭和から平成における高齢者福祉について	
	【予習】テキストP77からP85まで読んでくる	90分
	【復習】高齢者保健福祉政策の理念の変化についてまとめる	90分
第4回	高齢者支援の関係法規 老人福祉法・高齢者の医療の確保に関する法律	
	【予習】テキストP88からP107まで読んでくる	90分
	【復習】老人福祉法・高齢者の医療の確保に関する法律の成立の経緯・背景、構成、内容など理解する	90分
第5回	高齢者支援の関係法規 高齢者虐待防止法	
	【予習】テキストP108からP116まで読んでくる	90分
	【復習】高齢者虐待防止法成立の背景と枠組み、特徴について学びを深める	90分
第6回	高齢者の支援の関係法規 高齢者の権利擁護とネットワーク	
	【予習】テキストP121,122を読んでくる	90分
	【復習】権利擁護と成年後見制度について理解する	90分
第7回	高齢者の支援の関係法規 バリアフリー新法、高齢者の居住の安定確保に関する法律等	
	【予習】テキストP117から124まで読んでくる	90分
	【復習】バリアフリー法、高齢者の居住の安定確保に関する法律、社会参加と生涯学習について理解する	90分
第8回	高齢者の特性を知る 高齢者の社会的理解と身体的理解	
	【予習】テキストP2からP15まで読んでくる	90分
	【復習】高齢者の生活と心、身体的変化について復習する	90分
第9回	高齢者の生活実態について 高齢者の精神的理解と、人生における高齢期を総合的に理解する	
	【予習】テキストP16からP28まで読んでくる	90分
	【復習】高齢者に多い心の病気についてまた死について考えを深める	90分
第10回	介護保険制度の基本的枠組み	
	【予習】テキストP126～P154まで読んでくる	90分
	【復習】介護保険制度の目的と理念、保険財政、保険者と被保険者、介護保険の最近の動向について学びを深める	90分

第11回	介護保険制度のしくみ 要介護認定の仕組みとプロセス、介護報酬について	
	【予習】テキストP156からP156まで読んでくる	90分
	【復習】要介護認定の仕組みについて理解し、保険給付、介護報酬の内容について理解する	90分
第12回	介護保険制度の仕組み 地域支援事業、介護保険事業計画など	
	【予習】テキストP169からP182まで読んでくる	90分
	【復習】地域支援事業、介護保険事業計画と、介護サービスの質を確保するための仕組みについて理解する	90分
第13回	介護保険サービスの体系 介護保険サービスにおける専門職の役割と実際 居宅・施設サービスについて	
	【予習】テキストP184からP200まで読んでくる	90分
	【復習】介護支援専門員、訪問介護員、介護職員などの役割と実際を知り、居宅サービス、施設サービスについての理解を深める	90分
第14回	介護予防サービス、地域密着型サービスについて	
	【予習】テキストP201からP210まで読んでくる	90分
	【復習】介護予防の考え方、サービス内容と地域密着型サービスについて理解を深める	90分
第15回	前期のまとめ	
	【予習】1回から14回までのテキスト範囲、配布資料を見てくる	90分
	【復習】前期末試験に向けて前期の学びを確認する	90分